

千葉西ロータリークラブ
創立50周年記念例会

クラブ方針：「繋ぐ」～みんなでやろう～

月日：2026年3月14日(土)
会場：京成ホテルミラマーレ

国際ロータリー第2790地区 第3グループ
千葉西ロータリークラブ
Rotary Club of Chiba-West
WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 前野拓郎 幹事 桜井隆宏
例会場 京成ホテル ミラマーレ
TEL 043-222-2111
例会日 毎週火曜日 12:30～
事務局 千葉市中央区都町1-2-3
TEL 090-3484-2790
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : https://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 前野拓郎 会長

11月は世界インターアクト週間です。本日は青少年奉仕委員会のクラブフォーラムですので、先日開催されたインターアクト年次大会のことをお話します。

8月21日に開催された「第57回インターアクト年次大会」は、千葉経済大学附属高等学校がホスト校を務め、テーマは『音以外が豊かな世界』～手話ってカッコいい～でした。

講師には、感音性難聴を抱えながら YouTube や Tik Tok で障碍に関する情報発信を行い、骨伝導集音機のクラウドファンディングなどに携わる難聴うさぎさんをお迎えし、非常に刺激的な講演が行われました。

講演では、聴覚障碍など異なるバックグラウンドを持つ人々と、いかに壁を作らずにコミュニケーションを取るかがテーマとなり、「知ること」「発信すること」の重要性が強調されました。このメッセージは多くの参加者に新たな気づきをもたらしました。

今回の年次大会は、参加した生徒たちにとって非常に貴重な学びと成長の場となりました。これまで気づかなかった視点に触れ、障碍を持つ方々とのコミュニケーションについて深い理解を得たことは、彼らの今後の活動において大きな財産となるでしょう。こうした経験が、インターアクトの未来に

どのように影響を与えるのか、非常に期待が高まります。

インターアクトは、若者たちがリーダーシップや国際感覚を身につけ、社会に貢献するための重要な場です。これからも彼らが積極的に新しいことに挑戦し、自分たちの可能性を広げていくことが、次世代の社会を築く原動力になるでしょう。私たちロータリアンは、これからもインターアクトの若者たちを全力で支援し、彼らと共に良い未来を作り上げていきたいと考えています。



■ 四つのテスト / 本橋和也 会員

- 「言行はこれに照らしてから」
- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなの為になるかどうか



■ お客様

- 中澤良夫 様
(RID2790 青少年プロジェクト統括委員会委員長
(四街道 RC))
- 田村隆治 様
(RID2790 青少年プロジェクト統括委員会副委員長
(八千代 RC))



■ 幹事報告

- 11月12日(土) 幕張ビーチクリーンにご参加の皆様、ありがとうございました。
- 11月15日(金) 第3グループ合同ゴルフ会がカレドニアンゴルフクラブにて開催されます。ドレスコードが厳しいのでジャケット着用をお願いします。個人戦、団体戦と頑張ってください。



■ 委員会報告

・社会奉仕委員会

11月16日(土)9:30より、JR 稲毛駅前ふれあい花壇にて花の植替えを行います。寒さも増しますため、防寒してご参加ください。作業は1時間ほどです。どうぞ宜しくお願いいたします。

・親睦活動委員会

12月21日(土)忘年家族例会を開催いたします。18:00よりみやざき倶楽部(千葉市中央区宮崎)場所は離れたところですがJR蘇我駅からシャトルバスを運行します。千城ウインドシンフォニカの演奏と大抽選会を企画し120名の参加を目標にしています。次年度に控えたクラブ創立50周年に向けてご家族と盛り上がりたと思います。多くの方をお誘いいただきたくお願いします。

・野球同好会

11月16日(土)ふれあい花壇植替え後、12:00集合区成田コスモポリタン戦を古市場球場にて開催します。

・国際奉仕委員会

高雄北区RCとの子弟交流送り出しを2025年3月28日~31日に実施いたします。参加子弟を募集します。参加は2名を上限とし、年齢は高校生以上が望ましいです。旅費はクラブより半額負担いたします。今月いっぱいまでに、委員会へお申し出ください。



■ 青少年奉仕委員会担当「青少年プロジェクト当会委員会」

中澤良夫 統括委員長・田村隆治 統括副委員長

Rotary

青少年プロジェクト統括委員会

委員長 中澤 良夫 (四街道RC)
副委員長 田村 隆治 (八千代RC)
委員 岡村 美智子 (佐倉RC)

青少年プロジェクト統括委員会

Rotary

青少年プロジェクト統括委員会

統括委員会
* ローターリー希望の風奨学金の継続

インターアクト委員会
* 地区内インターアクトクラブとの連携
* 海外派遣研修の継続 (台北3522地区他)

青少年交換委員会
* 青少年交換の実施の継続
* 一般財団法人ROTEXとの連携

RYLA委員会
* 青少年指導者養成プログラムの継続

青少年プロジェクト統括委員会

Rotary

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会

RYLA委員会

青少年交換委員会

青少年プロジェクト統括委員会

Rotary

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会

RYLA委員会

青少年交換委員会

青少年プロジェクト統括委員会

Rotary

インターアクト委員会

委員長 稲葉 弘尚 (新千葉RC)
若林 康弘 (館山RC)
市橋 拓道 (茂原RC)
笹川 英一 (八街RC)

青少年プロジェクト統括委員会

Rotary

インターアクト委員会

インターアクトクラブとは？

12歳から18歳までの青少年のための奉仕クラブです。同世代の参加者と交流を深め、楽しく活動に参加しながら、地域に役立つボランティア活動に参加します。

インターアクトクラブは月に2回、例会を開き、提唱クラブがスポンサーとして支援します。インターアクトクラブは毎年2回以上の活動(学校や地域社会のための活動と国際理解をめざす活動)を実施します。

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会



インターアクトクラブの歴史

インターアクトは、「Interaction（国際的活動）」を意味し、1962年、米国フロリダ州メルボルン高校にて最初のクラブが結成されました。
世界196か国の内145の国と地域に14,911クラブ
青少年の会員数は342,953人にも上ります。
(2024年4月現在)

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会



インターアクトクラブ数

- ★全世界のインターアクト 学校数・・・15,031校
 - ★主な国のインターアクト数
 - アメリカ・・・4,256校
 - インド・・・4,118校
 - ブラジル・・・612校
 - フィリピン・・・428校
 - 韓国・・・498校
 - 日本・・・587校
- (2020年8月資料)

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会



第2790地区 インターアクトクラブ及び提唱RC

- ・ 県立千葉商業高等学校 (千葉西RC)
- ・ 成田高等学校 (成田RC)
- ・ 木更津総合高等学校 (木更津東RC)
- ・ 県立大原高等学校 (大原RC)
- ・ 県立茂原権陽高等学校 (茂原RC)
- ・ 県立館山総合高等学校 (館山RC)
- ・ 県立安房拓心高等学校 (千倉RC)
- ・ 千葉経済大学附属高等学校 (新千葉RC)
- ・ 愛国大学附属四街道高等学校 (四街道RC)
- ・ 光栄 VERITAS 高等学校 (松戸RC)
- ・ 東海大学附属市原望洋高等学校 (市原中央RC)
- ・ 市原中央高等学校 (市原RC)
- ・ 千葉黎明高等学校 (八街RC)

青少年プロジェクト統括委員会

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会

RYLA委員会

青少年交換委員会

青少年プロジェクト統括委員会

RYLA委員会



- 委員長 稲葉 健 (印西RC)
 鳴海 寿裕 (千葉東RC)
 渡邊 圭介 (新千葉RC)
 石田 亨 (木更津東RC)
 平野 達紀 (成田RC)
 秋元 直樹 (君津RC)

青少年プロジェクト統括委員会

RYLA委員会



RYLA：ロータリー青少年指導者育成プログラム

1956年オーストラリアで発足

**「リーダーシップを発揮したい、
自分の可能性を広げたい、
世界を変えたい」**

そんな考えを実現するための第1歩となるのがRYLAです

青少年プロジェクト統括委員会

RYLA委員会



RYLAの目標

- ①ロータリーが青少年を尊重し、かつ青少年に関心を抱いていることを一層明らかにすること。
- ②選ばれた青少年指導者及びその素質がある人に実地訓練を体験させ、責任ある有能なボランティア青少年指導者となるよう激励、援助すること。
- ③青少年による青少年への絶えざる、力強い指導を激励すること。
- ④青少年指導者として地域社会に尽くしている多数の青少年の優れた資質を公に顕彰すること。

青少年の基本的なニーズを支援するプロジェクトは、即ち、健康、人間の価値、教育、自己開発である (ロータリー章典41.052.2)

青少年プロジェクト統括委員会

RYLA委員会



RYLAに参加すると、

「地元で活躍する人や豊かな経験を持つ人達と一緒に」
コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く、学校や地元地域で**活躍できるリーダーとなる方法を発見**する、地元を動かすリーダーによる指導・意欲を高める様な講演・仲間との交流を通じた学び、自分の可能性を発見し行動へと繋げる、楽しみながら生涯続く友情を培う事ができます

青少年プロジェクト統括委員会

RYLA委員会



RYLAは、

14～30歳までを対象として、地元ロータリークラブや地区によって開催されます
地元のニーズに応じて様々なトピックのプレゼンテーション・アクティビティ・ワークショップなどを含むイベントが行われます
どのイベントでも **青少年の保護と危機管理**が優先されます

青少年プロジェクト統括委員会

RYLA委員会



当地区のRYLAは、

- ・ 毎年約80名の参加者で行う歩行ラリー
- ・ 年齢16～30歳の青少年、ロータリアン
- ・ 地区委員会、実行委員、ロータリーアクト 約30名
- ・ 総勢約120名が2月に行う、1泊2日のセミナー
- ・ 青少年は仲間の大切さとリーダーシップを身に付けてロータリアンは自分自身を高める修練の場

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会



インターアクトクラブの歴史

インターアクトは、「Interaction（国際的活動）」を意味し、1962年、米国フロリダ州メルボルン高校にて最初のクラブが結成されました。
世界196か国の内145の国と地域に14,911クラブ
青少年の会員数は342,953人にも上ります。
(2024年4月現在)

青少年プロジェクト統括委員会

RYLA委員会



当地区のRYLAは、

- ・2～3人のチームで頭脳と体力を使うサバイバル戦
- ・参加者全員がそれぞれの思い込み、意見、気づいた法則などをいかに仲間同士討議発表して一つにできるか
- ・さらに実証し、間違いを訂正、確認していく過程をチーム全体で共有していく事ができるか
- ・この過程でチームワークの大切さを理解し、リーダーシップを養っていきます

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会



インターアクトクラブ数

- ★全世界のインターアクト 学校数・・・15,031校
 - ★主な国のインターアクト数
 - アメリカ・・・4,256校
 - インド・・・4,118校
 - ブラジル・・・612校
 - フィリピン・・・428校
 - 韓国・・・498校
 - 日本・・・587校
- (2020年8月資料)

青少年プロジェクト統括委員会

RYLA委員会



青少年プロジェクト統括委員会

青少年プロジェクト統括委員会

インターアクト委員会

RYLA委員会

青少年交換委員会

青少年プロジェクト統括委員会

青少年交換委員会

- 委員長
- 三上 直哉 (勝浦RC)
 - 稲山 雅治 (八千代RC)
 - 久土地 剛 (八千代RC)
 - 夏海 剛 (佐倉RC)
 - マイケル鈴木勝博 (千葉港RC)

青少年プロジェクト統括委員会

青少年交換委員会



ロータリー青少年交換プログラムとは、

- ・RIのプログラムで、世界100カ国以上で実施
- ・15～19歳の学生がホームステイしながら海外に滞在する
- ・長期交換（約1年間）と短期交換（約2か月間）がある
- ・高校生が親善大使となり様々な国へ派遣される
- ・人と人の交流が目的である（語学習得が目的ではない）

青少年プロジェクト統括委員会

青少年交換委員会



ロータリー青少年交換プログラムに参加すると、

- ・異文化を体験できる
- ・日本の素晴らしさを再発見できる
- ・国境を越えた友情を育むことができる
- ・クラブが活性化する

青少年プロジェクト統括委員会

青少年交換委員会



ロータリー青少年交換プログラム長期交換と短期交換の主な違い

	長期交換	短期交換
期間	1年間	2か月間
関与者	クラブ・学校・ホストファミリーなど多数	クラブ・主にその家族
手続き	複雑 (VISA取得・保険・学校等)	簡素 (VISA不要)
派遣時の英語力	英検2級程度	英検準2級程度
クラブの経済的負担	約100万円 (地区からの負担金あり)	ほぼ0円 (家族間交換)

青少年プロジェクト統括委員会

青少年交換委員会



ロータリー青少年交換プログラム 第2790地区参加人数

ロータリー年度・ガバナー	長期交換	短期交換
2014 - 15 宇佐美G	2名	4名
2015 - 16 櫻木G	2名	5名
2016 - 17 青木G	2名	5名
2017 - 18 寺嶋G	5名	3名
2018 - 19 橋岡G	2名	4名
2019 - 20 諸岡G	3名	3名
2020 - 21 漆原G	コロナによりプログラム中止	コロナによりプログラム中止
2021 - 22 梶原G	コロナによりプログラム中止	コロナによりプログラム中止
2022 - 23 小倉G	2名	3名
2023 - 24 鶴沢G	5名	2名
2024 - 25 寒部G	8名	1名

青少年プロジェクト統括委員会

青少年交換委員会



過去に当地区が交換を実施した国	
アメリカ	ドイツ
オーストラリア	イタリア
イギリス	デンマーク
フランス	カナダ
インド	ニュージーランド
メキシコ	スペイン
スイス	ブラジル 他

青少年プロジェクト統括委員会

青少年交換委員会



ロータリー青少年交換プログラムに参加した学生の感想

- ・人の目を気にしなくてよいことが分かった
- ・様々な人のサポートで自分の生活が成り立っていることに気づいた
- ・将来の目標を持つことができた
- ・自分に自信がついた
- ・新たな自分を発見できた
- ・今まで「あたりまえ」と思っていたことがちっぽけに感じた
- ・世界中に友達ができた
- ・個々を尊重することが大切だと経験した
- ・ロータリークラブの交換留学が安全だと感じた
- ・異文化を学んで日本のことがさらに好きになった

青少年プロジェクト統括委員会

青少年交換委員会



2005-06年度
RI会長 ステン・ハマー氏

「全世界の高校生すべてが
この交換プログラムに参加すれば
世界の争いがなくなる」

青少年プロジェクト統括委員会



青少年プロジェクト統括委員会





第34回インターアクト国外研修



ニコニコBOX

- ・中澤良夫様…本日はお呼び頂きありがとうございます。
- ・田村隆治様…本日はありがとうございます。
- ・遠藤…幕張ビーチクリーン活動協力ありがとうございました。16日(土)ふれあい花壇参加宜しくお願い致します。
- ・渡邊…感染症にお気を付けください。
- ・前野…中澤様、田村様、本日はご来会ありがとうございます。
- ・須藤…中澤様本日は卓話ありがとうございます。
- ・長坂…中澤統括委員長、田村統括副委員長、本日はありがとうございました。
- ・桜井…中澤様、田村様、本日はありがとうございました。
- ・事務局森川…千城ウインドシンフォニカ、千葉市動物公園での演奏は大盛況にて終わりました。忘年家族例会の演奏も頑張ります。

11月プログラム

- ・ 5日 会員卓話(京成ホテルミラマーレ)25-26年度理事役員候補者受付
- ・ 12日 クラブフォーラム(京成ホテルミラマーレ)(寄付金受付)
- ・ 19日 休会
- ・ 26日 クラブフォーラム(京成ホテルミラマーレ)

12月プログラム

- ・ 3日 会長卓話(京成ホテルミラマーレ) 年次総会
- ・ 10日 クラブフォーラム(京成ホテルミラマーレ) (寄付金受付)
- ・ 17日→21日(土) 忘年家族例会 (みやぎき倶楽部)
- ・ 24日 休会
- ・ 31日 休会

千葉西ロータリークラブ	総数	出席	前々回の修正	メンバー	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	44名	30名		28名	73.17%		21,000円	
対象者		欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	■次週プログラム 11月19日(火) 休会 11月26日(火) クラブフォーラム 米山記念奨学委員会担当 京成ホテルミラマーレ 点鐘12:30
	41名	11名		11名	71.79%		499,000円	

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】 莊司芳樹 【副委員長】 遠藤 平・藤崎泰裕 【委員】 依田和孝

※ 千葉西ロータリークラブ WEEKLY COMMUNICATIONIは SNSやWebに掲載されます